

ら く が き 楽学音



放送大学

福井学習センター

〒910-0858 福井市手寄1丁目4-1 AOSSA (アオッサ) 7F

TEL 0776-22-6361 FAX 0776-22-6431

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/fukui>

福井学習センター利用時間(月曜・祝日は閉所)

(火~金) 9:30~18:00

(土・日) 9:00~17:30



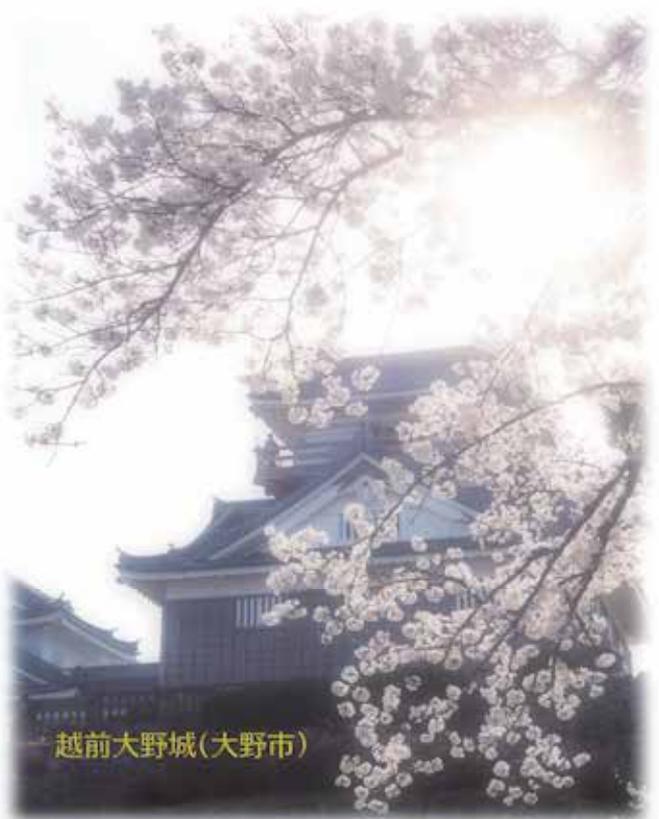
越美北線(大野市)



丸岡城(坂井市丸岡町)



越前大野城(大野市)



【写真提供】写真サークル「フォト倶楽部」

目次

P.1.....	巻頭言	P.8.....	図書・視聴学習室からのお知らせ
P.2.....	客員教員について	P.9~10.....	事務室からのお知らせ
P.3~4.....	学習会・ゼミナールのお知らせ	P.11.....	公開講座レポート
P.5.....	新入生のみなさまへ	P.12.....	編集サークル寄稿
P.6.....	学習スケジュール	P.13.....	4~6月のスケジュール
P.7.....	シラバス検索について		



ようこそ福井へ！2024.3.16 北陸新幹線 金沢一敦賀間開業！（福井駅西口）



学 び と 理 解

福井学習センター所長 小野田 信春

2024年度が始まりました。入学して新たに放送大学の学生になられた皆さんはもちろん、在学生の皆さんも新鮮な気持ちで新年度を迎えられたことと思います。すべての皆さんの学びが順調に進むことを心から願っています。

放送大学は、通信制という形態上、どうしても自宅等での学習が中心です。面接授業などを除き、机を並べて同じ教室で学ぶということは、通学制の大学と比べてずっと少なくなります。それを孤独とを感じる方もいるかもしれません。しかし、私は、本来学問は孤独なものであると思っています。もちろん、仲間の輪に入って互いに啓発し合うというのもとても大事で、そういう機会があるならぜひ参加して下さい。しかし、その場合でも、当然ですが、最終的には自分が得心するまで考え抜く必要があります。それは一人でするしかありません。さらに大切なのは、理解の仕方には個人差があるということです。

学問が分かるとはどういうことか、そもそも人が何かを理解するとはどういうことかについては、たぶん研究はされているのですが、専門的な知識はありません。ただ、私の分野である数学の研究や教育に関する経験から、分かり方というのは普遍性より個人に依存する部分の方がはるかに大きいと感じています。

「私の数学勉強法」という本があります。理系分野で名の知られた17人が、思い出話なども交えながら各自の数学感や勉強法をオムニバス形式で書いた気軽な読み物です。それを読むと、同じ数学でも理解の仕方に個性があり、ひとりひとり違っていて興味深い。数学は論理が命だと言われています。しかし、もし論理だけが数学のすべてなら、分かり方に個性の入り込む余地はほとんどないはずです。日本を代表する数学者である小平邦彦氏（故人）も、「数学と論理はあまり関係がない。2 + 2 = 4を理解するのは、そうなることを感覚的に把握するのであって、論証によるのではない」という意味のことを書き残しておられます。

数学に限らず、どんな学問も論理的です。その論理を理解することは第一歩として、そこを超えて「胃の腑に落ちる」までにならないと本当の理解とはいえません。そこに至る過程は基本的には孤独です。でも、その段階に達すると、思わず「わかった」と叫びたくなります。その瞬間があるからこそ、学びはやめられないのです。

孤独をネガティブに捉えず、むしろ前向きに考えて、知の世界を楽しんでください。

◆ 退任される客員教員からのメッセージ ◆



石井バークマン
麻子 先生

早いもので客員教員として就任してから早や5年が過ぎました。担当したゼミナールや面接授業、公開シンポジウムは、対面でこそそのダイナミックなやりとりやその場で起こる化学反応のような展開があり、大学ならではの空間が生まれたと思います。

特にゼミナールでは受講生の皆さんが熱心に取り組み、自身の経験や問題意識を出発点としながら、より深く広い視点や考え方を獲得していく過程は強く印象に残っています。

これからも放送大学で学ぶ皆さんにとって、大事な気づきや発見のあることを願っています。またどこかでお会いできるとよいですね。今回退任後も面接授業は引き続き担当することになりましたので、関心のある方はご参加ください。



岸 俊行 先生

福井学習センターにきて5年の歳月が過ぎたことに露往霜来の感を覚えます。来て早々に新型コロナウイルス禍にみまわれ、世界が慌ただしい中においても、我々の学びは止まりませんでした。むしろ行動が制限されたからこそ、皆さんの知的活動がさらに広がったように思います。

技術革新も目を見張るものがあります。生成AIが人間の仕事を奪うのではといわれていますが私はそうは思いません。“新しい価値”を創出できるのは人間だけです。そのためにも学びは続けていく必要があります。

私は放送大学での皆さんの飽くなき知的探求心にいつも刺激を受けておりました。人生100年時代、私も皆さんとともに学び続けていきたいと思っております。5年間、有難うございました。



湊 七雄 先生

2年という短い期間ではありましたが、大変お世話になりありがとうございました。ゼミナール「西洋絵画作品の画法と技法」では、西洋美術の歴史に名を残す巨匠たちが、どのような制作環境で、どのような用具や材料を用いてその不朽の作品を生み出したのかを学生の皆さんとともに探求しました。講義だけでなく、実際に作品制作にも取り組みました。これは、皆さんが表現者として、美術のよき理解者として、広い視野と豊かな創造力を身につけるための重要なステップであったと信じています。今後も皆さんが自らの道を切り開き、創造的な活動を続けていくことを心から願っています。

◆ 新任客員教員のご紹介 ◆

浅井 純子 先生

【専門分野】 North American Studies、English communication
【所属職名】 福井医療大学 保健医療学部 講師

安倍 博 先生

【専門分野】 行動科学（心理学）、時間生物学、医学教育学
【所属職名】 福井大学高等教育推進センター 特命教授

白川 晋太郎 先生

【専門分野】 哲学、倫理学
【所属職名】 福井大学学術研究院教育・人文社会系部門 講師

■ 2024 年度第 1 学期第 1 期 学習会・ゼミナールのお知らせ

福井学習センターの所長及び客員教員の先生方の専門分野についてテーマを設け、『学習会』『ゼミナール』を開講しています。

【第 1 学期 第 1 期（4 月～6 月）に 4 回】

【第 1 学期 第 2 期（7 月～9 月）に 4 回】

※（実施回数等は都合により変更になることがあります。）

福井学習センターの学生を基本的に対象としますが、他の学習センター学生も可とします。

受講料は無料で、単位は修得できません。皆様のご参加をお待ちしています。

※福井学習センター Web ページからも閲覧いただけます。➡



学習会

1 テーマ全回出席できる方。『学習会』は第 1 学期の第 1 期 4 回、第 2 期 4 回の計 8 回で構成されており（一部例外あり）、内容が連続するため、全て出席できる方が望ましいですが、単発での希望者も受け付けています。

ゼミナール

卒業研究及び大学院進学を考えている学生を対象に、先生方の専門分野の論文等を読み・解説し、更に事例検討会・実技等を通して各自の目的に繋がる『ゼミナール』を行います。1 テーマ全回出席できる方。『ゼミナール』は原則として 15 回（1 年）で構成されています。15 回全て出席できる方が望ましいですが、半年または 3 カ月のみの希望者も受け付けています。

申込方法

電話（0776-22-6361）または当センター事務室で直接お申込みください。事前に申し込みをされていない方、または受講者多数の場合は、受講をお断りすることがありますのでお早めにお申し込みください。

定員

学習会 ➡ 各講座 10 名程度 ゼミナール ➡ 各講座 7 名程度

申込期間

第 1 期（4 月～6 月）の申込期間となります。各講座記載の申込締切日までに申してください。

学習会テーマ

浅井 純子 先生



専門：英語教育・北米研究

申込締切日 5/8(水)

【大学生の基礎英語】

5/11(土)、5/18(土)、5/25(土)、6/1(土)【10:00～12:00】

Hello (^.^) 今年度から再び英語の学習会を担当することになりました浅井です。今年度はみなさんから多くのリクエストが寄せられた英語の「基礎の基礎」を復習します。みなさんに「英語はちょっと、、、」から「英語は苦手だったけど好きになりました」とおっしゃっていただけるよう、様々なアクティビティ、そして練習問題を用意して、参加をお待ちしております。

第 1 期では

アルファベット、be 動詞（現在形・過去形）、一般動詞（現在形・過去形規則変化動詞）を学習する予定です。

【準備物】 もしお手元があれば英和・和英辞典（電子辞書可）をお持ちください

学習会テーマ

安倍 博 先生



専門：行動科学・時間生物学

申込締切日 4/21(日)

【生体リズムと健康を考える（1）】

4/25(木)、5/9(木)、5/23(木)、6/6(木)【15:00～17:00】

私たちの身体機能は、一定の時間間隔で繰り返す生体リズムによって時間的に調節されています。その中でも睡眠や体温など、約 1 日を周期とする概日リズム（サーカディアンリズム）は日々の健康にとってとても重要です。この学習会では、概日リズムとは何か、それを動かす体内時計はどのようなメカニズムか、そして、概日リズムが私たちの健康にどのように関わるのか、など生体リズムの基本的知識から、参加者の皆さん自身が「なぜ」と思うことを取り上げて、それを自身で調べてプレゼンし、皆さんとディスカッションしたいと思います。

学習会テーマ

【近現代史を学び直す】

木村 美幸 先生

5/12(日) 【10:00~12:00】
【13:00~15:00】 6/2(日) 【10:00~12:00】
【13:00~15:00】



専門：日本近現代史

申込締切日 5/9(木)

近現代史の歴史は今の国際社会や日本を理解する上でも重要です。本学習会では、日本近現代史を学び直すことを目標に、特に講師の専門である軍隊・戦争に関する歴史に重点をおいて学び直していきたいと思ひます。基本は高校レベルの話を進めた上で、講師の専門である戦争・軍隊については発展的な内容も扱いたいと思ひます。また、適宜質問に答えていく方式にしたいと思ひます。

学習会テーマ

【恐竜寺子屋】

柴田 正輝 先生

5/8(水)、5/22(水)、6/5(水)、6/19(水) 【16:00~17:30】



専門：古生物学

申込締切日 5/1(水)

恐竜王国福井。駅周辺には数多くの恐竜が出没しています。ですが、その姿や形は知っていても、知らないことが多いのが恐竜。今さら聞けない恐竜の“いろは”を学習しましょう。参加者には、ご自身が持っている“今さら聞けない恐竜についての疑問”をみんなで共有し、それを調べていただきます。そこから恐竜の知識を深め、探求をおこないましょう。

ゼミナールテーマ

【確率論】

小野田 信春 先生

4/27(土)、5/11(土)、6/1(土)、6/29(土) 【14:00~16:00】



専門：可換代数学

申込締切日 4/24(水)

確率論は、実生活とも関連のある数学における重要分野の一つです。このゼミナールでは、初歩から始めて、確率論の基礎を学習します。主なテーマは

1. 場合の数（順列と組合せ）
2. 確率の定義と性質
3. 排反事象と余事象
4. 条件付確率
5. 独立試行と期待値

などです。具体例を多く示すとともに、問題を出し、それを解いてもらって理解を確実にします。

ゼミナールテーマ

【自分の哲学をつくる】

白川 晋太郎 先生

4/27(土)、5/26(日)、6/9(日)、6/29(土) 【10:00~12:00】



専門：哲学

申込締切日 4/24(水)

哲学というと何やらよくわからないことを言う難しい学問に思われるかもしれませんが、実際には自分の切実な問いにじっくり答えを与えようとする素朴な営みです。とはいえ独りよがり好き勝手なことを言うのとは違いますから、いろいろな人との議論を通して批判的吟味も受けなければなりません。

本ゼミナールでは、講師が哲学の楽しさの二本柱である「自由で創造的な思考」と「他者との純粋な対話」を味わってほしいと思ひます。そのため毎回担当者に何らかのアイデアを書いてきてもらい、それをもとに参加者で議論して、最終的には（ささやかなものでいいので）自分の哲学を作ってもらえたらと思ひます。

■ 新入生のみなさまへ

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。これから放送大学で学習していくにあたり、「**学生生活の栞**」・「**利用の手引き**」・「**放送大学で学び始めるあなたへ**」には、必要な情報が掲載されています。内容を確認の上、大切に保管ください。



履修に関することや、各種届出様式など、学生生活を送るうえで重要な情報が詰まっています。学期が始まる前に印刷教材等と一緒に届きます。



福井学習センターに関する情報、学習をスムーズに進めていくうえで役に立つ内容が簡潔にまとめられています。学期初めに新入生の方にお送りします。



システム WAKABA (教務情報システム)



放送大学の学生さんは、学生支援のための Web サービス「システム WAKABA」を利用することができます。学習に役立つ情報が詰まっていますので大いに活用してください。

★システム WAKABA でできること★

Web 通信指導、Web 単位認定試験、出願・科目登録、放送授業の視聴、学内連絡の確認、各種届出・申請様式、単位修得状況の確認、スケジュール等★他にも様々な機能があります。ぜひご活用ください！



※初期パスワードは入学許可書ハガキに記入されています



初回ログイン後、必ずパスワードの変更を行ってください。一定期間後、初期パスワードでのログインはできなくなります。通信指導や単位認定試験において、システム WAKABA を使用しますので、必ず変更してください。

単位認定試験に向けて

通信指導の提出後（1 学期→5 月、2 学期→11 月）添削・評価を経て、単位認定試験の受験資格が得られます。※学習スケジュールの流れについては、当誌 P.6 の詳細を参照してください。



★単位認定試験期間前までに、必ず『体験版』を操作しておいてください。

操作する際、試験当日に使用する予定の端末を使いましょう。★体験版は、システム WAKABA の学内リンクより『Web 単位認定試験』をクリック→科目一覧の『Web 単位認定試験体験版』をクリックして開始します。★学習センターで受験を希望する場合は、当誌 P.6 下欄※を参照し、手続きをしてください

学習をスムーズに進めるために

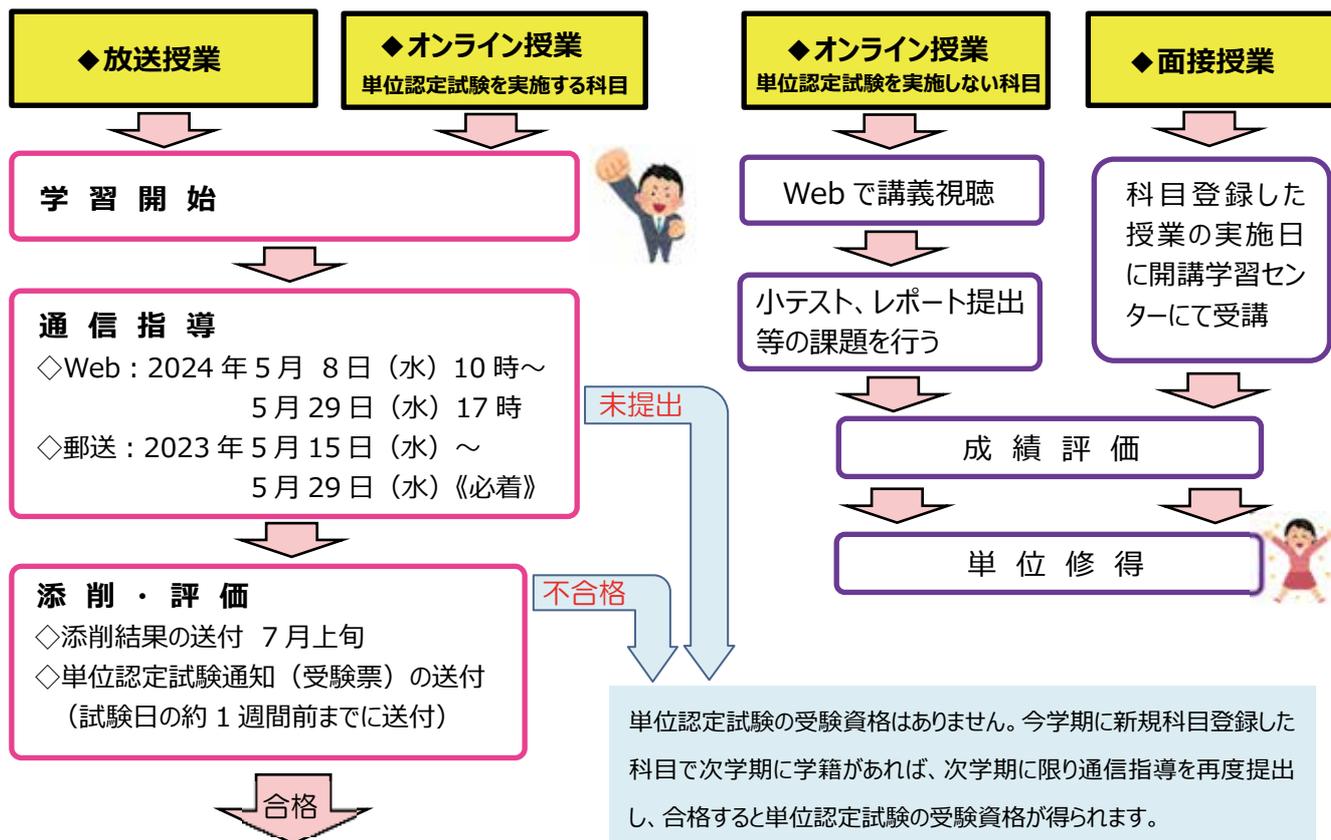
放送大学 Web ページ「新入生ための学び方ガイド」をご覧ください！

在学生 (WAKABA) → 大学 (教養学部教養学科) 在学生向けコンテンツ
→ 新入生のための学び方ガイド

(<https://www.ouj.ac.jp/gakubu/about/guide/>)



■ 第1学期 学習スケジュール



単位認定試験

Web 受験方式(試験期間) 2024年7月14日(日)9:00～7月22日(月)17:00

※「正多面体と素数('21)」、「日本美術史の近代とその外部('18)」、「量子化学('19)」の3科目については【郵送受験方式】で提出してください。2024年7月14日(日)～7月18日(木)《必着》

◆試験はシステム WAKABA へログインして受験します。

◆1科目50分の時間制限があります(試験期間中いつでも受験可、1回のみ受験可能)

◆一度解答を開始すると、50分のカウントダウンが進み始めます。受験は1回のみ、カウントダウンを止めることはできません。集中できる環境を整えてから受験しましょう。

◆解答の途中で50分経過した場合、その途中までの解答が自動的に提出されます。

◆なお、個人の操作ミスや機器トラブル・通信環境の不備により受験に支障が生じた場合について、救済措置はいたしかねますので、試験までに必ず『Web 単位認定試験体験版』で操作確認・動作確認をしてください。操作や受験環境に不安がある場合は、下欄※で手続きの上、学習センターで受験することをおすすめいたします。



※自宅等にインターネット環境がない方やパソコン操作が困難な方は、所定の手続きを行うことで、受験場所を学習センター等に変更することが可能です。※申請方法および申請期間については、学生生活の葉 P.69～P.70 を参照してください。学習センターで受験される場合は、おって「操作体験会開催」や「日程等調整」の案内が届きます。

■ シラバス検索について

シラバス（授業概要）は、「授業科目案内」「面接授業時間割表」の冊子から確認できますが、放送大学のWebページから見る事ができます。ぜひご利用ください。

放送大学のWebページから「授業科目案内」をクリックして検索をはじめましょう！



- ◆大学（教養学部教養学科）
 - ◆大学院 修士課程
 - ◆大学院 博士後期課程
- の中から
- 【例】教養学部のシラバスを見る場合



「年度・学期」「授業分類」「学部・院」「科目名」などから検索する場合は、システム WAKABA の【シラバス検索】を利用ください。

- ◆面接授業 2009 年度～
- ◆放送授業・オンライン授業 2018 年度～



◆放送授業
◆オンライン授業

項目の中から選択し、必要な科目のシラバスを確認してください。



過去のシラバスも確認することができます。
1984 年度から 2017 年度まで

■ 図書・視聴学習室からのお知らせ

禁帯出以外の本は
貸出が可能です！

「恐竜特設コーナー」を
ご活用ください！



さわる絵本
さわってみてください



「福井恐竜学」

◆面接授業の参考図書◆
福井の恐竜なら、この1冊！

スタッフお勧め
厳選の本



柴田先生お薦めの本



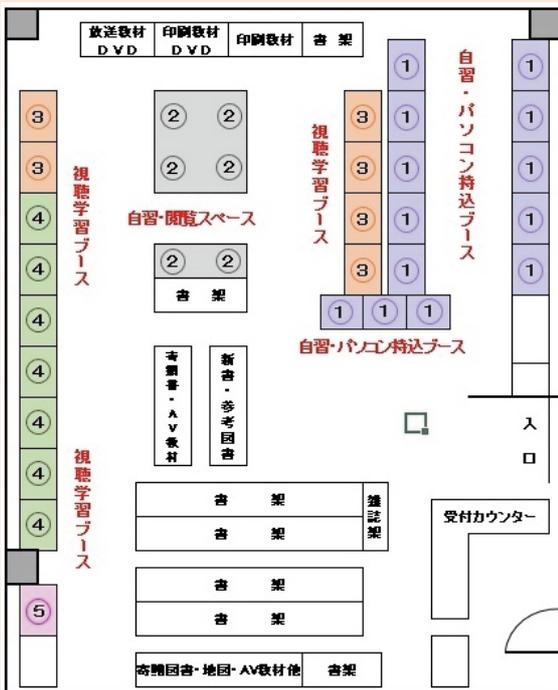
恐竜学
関連の本

地質学
関連の本

図書・視聴学習室 レイアウト



新学期が始まります。新入生・在学生の方々、図書・視聴学習室を活用して充実した学習の時間を過ごしてください。



図書・視聴学習室及び学生休憩室の利用について

事務室にて、入室時退室時に学生証のカードリーダー読み込みを行います。利用時間中は、学生証を事務室受付にてお預かりします。図書・視聴学習室内では、左図のように各目的別ブースが設置されています。鞆は休憩室のロッカーへ、貴重品・学習用品等を透明バックに入れご利用ください。携帯電話等は電源を切るかマナーモードにしてください。飲食は休憩室をご利用ください。



図書貸出について

福井学習センターでは、図書・視聴学習室内の図書を貸出しています。(貸出できない禁帯出の図書、放送教材、印刷教材を除く) 貸出期間は1ヶ月で、教養学部学生は4冊まで、卒業研究履修者及び大学院生は6冊まで借りられます。★当センターにない図書等については、放送大学附属図書館をご利用ください。

【Web サイト】<https://lib.ouj.ac.jp/libnavi.html>

■ 事務室からのお知らせ

◆ 学生証について

入学許可書（ハガキ）持参のうえ、学習センター窓口にて学生証を受け取りましょう！

【有効期限】 全科履修生：2年間 選科履修生：1年間 科目履修生：半年間

●有効期限が切れた学生証は無効です。学籍が継続する場合（休学中を含む）や再入学された場合は、現在の学生証を持参し新しい学生証を原則窓口で受領してください。郵送をご希望の方は事務室までご相談ください。

●顔写真の登録手続きを行っていない方は、「写真票（学生生活の葉：巻末様式 11）」を本部学生課に郵送するか、システム WAKABA から顔写真の登録をお願いします。システム WAKABA への顔写真反映後に学生証の発行が可能となります。

●紛失等による再発行には手数料 500 円がかかります。



◆ 各種証明書の発行について

●学習センター窓口と郵送で、各種証明書の交付を行っています。窓口で「諸証明書交付願」に必要事項を記入のうえ、発行手数料(1通につき 200 円)と「学生証」を提示して申請してください。(お釣りのないようお願いします。)

●証明書の種類によっては発行に時間がかかることがあります。余裕をもって申請してください。

●郵送申請の手続きはつぎの 3 点をご用意ください。

①諸証明書交付願（必要事項の記載漏れがあると証明書が発行できないため、必ず確認願います。）

★学生生活の葉巻末の様式またはウェブサイトからダウンロードして記入してください。

②発行手数料（「郵便定額小為替」または「現金（現金書留）」）

③返信用封筒（切手貼付・宛名明記） 余った切手はお返します。不足がないようお願いします。

【切手の目安】証明書の入った「専用封筒」* 数分の下記切手を貼付ください。

・1通⇒長3号 84円切手 ・2～3通⇒長3型 94円切手 ・4通以上⇒角型3号 140円切手

*各証明書1通ずつ「専用封筒」に入れます。証明書の枚数により切手料金が変わる場合があります。



◆ 学割証（学生旅客運賃割引証）の発行について

【対象学生】 全科履修生、修士全科生、博士全科生

【学割証種類】 ◆JR 学生割引普通乗車券（片道区間が 100km を超える場合）

◆JR 通学用割引普通回数乗車券

【申請方法】 窓口：学割証等発行願を提出（学生証を提示）

郵送：学割証等発行願、返信用封筒（宛名を明記、84 円切手貼付）を郵送

【認められる利用目的】

●面接授業を受講する場合 ●放送教材等の再視聴及び図書室を利用する場合（原則所属学習センターに限る）

●オリエンテーション、学習相談及びゼミへの出席 ●大学が主催する学校行事への参加 ●卒業研究や研究指導のため指導教員の指示により移動する場合（確認ができる書類が必要です）

★個人的用務などの上記以外の目的の場合は、利用が認められませんのでご注意ください。

★ハピラインふくい区間は対象外です。

■ 事務室からのお知らせ

◆教養学部全科履修生の卒業要件の変更について

2024 年度 1 学期から、教養学部全科履修生の卒業要件「授業形態による要件」が変わります。

卒業要件には「授業形態による要件」と「科目区分による要件」があります。新卒業要件では、「授業形態による要件」が下記の表のとおり変更になります。

授業形態	修得すべき単位数（計 124 単位）	
		授業形態を問わない単位数 
放送授業	74 単位 （従来：94 単位）	30 単位 （従来：10 単位）
面接授業または オンライン授業	20 単位	

- 2023 年度以前より継続して在籍している全科履修生が、2024 年度以降の授業形態による要件の適用を受ける場合は、システム WAKABA または郵送での変更手続きが必要です。（学生生活の栞 教養学部 P.82 参照）
- 2015 年度以前に全科履修生として入学された方で、2009～2015 年度のカリキュラムが適用されている方は、カリキュラム移行の手続きを行うと、「授業形態による要件」だけでなく、「科目区分による要件」も変更となります。ご注意ください。
- これまで通りの卒業要件の適用を希望する場合は手続きは不要です。
- 新しい卒業要件では、「授業形態による卒業要件」に占める「授業形態を問わない単位数」が増え、科目登録の選択肢が広がります。

◆放送大学の案内等 設置場所について

放送大学福井学習センター（福井駅東口 AOSSA7F）以外にも、福井県内の下記施設に、放送大学案内等（カタログスタンド）を設置しています。

ご家族やご友人等、放送大学に興味を持たれている方がいらっしゃいましたら、ぜひご案内ください！

	【図書館】	【図書館他施設】
<ul style="list-style-type: none"> ・福井県立図書館 ・福井県立若狭図書学習センター ・福井市立みどり図書館 ・福井市立桜木図書館 ・福井市立図書館(R.6 春まで休館) ・敦賀市立図書館 ・大野市図書館 ・勝山市立図書館 	<ul style="list-style-type: none"> ・鯖江市図書館 ・越前市中央図書館 ・坂井市立坂井図書館 ・坂井市立春江図書館 ・永平寺町立図書館 	<ul style="list-style-type: none"> ・福井県生活学習館 ・ふくい産業支援センター ・福井県看護協会 ・福井大学医学部附属病院 （ローソン内） ・ショッピングシティベル （2F フードコート銀だこ横）



◆職員異動のお知らせ

3月 退職職員
事務長 諏訪 泰重

お世話になりました！

4月 新任職員
事務長 渡邊 裕子

よろしくお願ひします



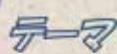
放送大学福井学習センター 公開講座

日時：令和6年3月17日（日）13:30～15:00

場所：放送大学福井学習センター 講義室1

講師：清水 亮 氏 東京大学未来ビジョン研究センター特任助教

コーディネータ：木村 美幸 氏 福井学習センター客員教員、福井工業高等専門学校助教



地域から戦争を伝える可能性と課題

—まちが軍の記憶を呼び覚ますとき—

<開催の趣旨>

戦争の記憶は、時間が経つにつれ「風化」するとは限りません。観光まちづくりなどとも関わりながら、土地に眠る資料や遺跡が呼び覚まされ、博物館が建つことも起きています。特に軍隊と密接な関係にあった地域を中心に、各地の事例をみてみましょう。

そして、体験者がいなくなってしまう時代を目前にして、私たちが地域から、いかに過去に向き合い、未来へ伝えていくことができるか、一緒に考えていきましょう。



予科練平和記念館（茨城県）

<当日の講義概要>

- ①【観光まちづくりに傾斜していく自治体のミュージアム】 広島県呉市の大和ミュージアム、茨城県阿見町の予科練平和記念館など、自治体の施設では、観光・教育・慰霊の要素をどう調和させるかが課題。
- ②【手作りミュージアムの可能性】 沖縄県のヌチドゥタカラの家、茨城県の雄翔館（予科練記念館）、長野県の無言館（戦没画学生慰霊美術館）など、慰霊の意味を含めた私立の施設には独特の魅力。
- ③【欧州のミュージアムから考える戦後100年への課題】 ドイツのダッハウ強制収容所・BMWミュージアム、ベルギーのパッシェンダール第一次世界大戦博物館などの特徴と問題点。

地域における戦争の記憶を後世にどう伝えるのか、参加者の活発な意見交換を通じて、理解を深めることができました。



しみず しょう
清水 亮 先生

社会学が専門。地域の戦争・軍隊をめぐる記憶、特に博物館やモニュメントについて研究。



第一次大戦の塹壕を再現した野外展示（ベルギー）



木村 先生



<参加された方々の感想（抜粋）>

- ・ 本県の鯖江三十六連隊の祈念館の在り方について、いろいろ考えさせられた。戦争が身近になっている今こそ、過去の戦争を正しく検証することが大切と思う。
- ・ 博物館の将来について、エンターテインメント性と負の歴史の直視との両立を模索していく取り組みが重要と感じた。
- ・ 受講者にはそれぞれ、戦争への深い思いがあるので、意見交換の時間がもっと欲しかった。

歴史的建造物等活用コンシェルジュサイトより

古建築を楽しむ vol.2 ～若狭町 熊川宿～

心理と教育コース全科生 乾 陽子

前回の今庄宿と同じく重要伝統的建造物群保存地区である若狭町の『熊川宿』をご紹介します。

日本海や蝦夷地で採れた海産物や塩を京都に運んだことから名前が付いた「鯖街道」、『熊川宿』はその物流の中継地、集積場として栄えました。今でも1kmに渡って、間口の広いベンガラ塗りの町家が軒を連ねており、1996年(平成8年)に福井県初の伝建地区に選定、2015年(平成27年)には日本遺産の第一号「海と都とつなぐ若狭の往来文化遺産群～御食国と鯖街道～」に認定されています。



写真1：熊川宿の町並み



写真2：菱屋シェアオフィス

『熊川宿』は上ノ町・中ノ町・下ノ町の3つの町で構成されており、近年空き家などをリノベーションした店舗や飲食店・美術館などが続々とできています。

『菱屋街道シェアオフィス&スペース』も、昔は荷を船から馬へ乗せ換えた場所でした。今は昔を活かしつつ洗練されたデザインの内装で、分散型ホテルのフロントやレンタルスペースなどとして活用されています。その一角には『SOLL'S COFFEE』が東京を飛び出して移住出店しており、素材にこだわったコーヒーやサンドイッチなどを提供しています。



写真3：SOLL'S COFFEE

カフェといえば蔵を活用した『irodori Labo』。家具などがとてもオシャレで産地にこだわった飲み物やケーキが味わえます。こちらは日時を限定してカフェをしたい方が借りることができます。



写真4：irodori Labo

そして熊川宿では棟貸しの古民家宿に滞在して静かな夜を堪能できます。『八尾熊川』は『菱屋』をフロントに、下ノ町などに点在する蔵や町家をリノベーションした棟貸し宿で、それぞれ個性的な間取りになっており、地元の食材を楽しめるお料理やかまどでお米を炊く体験などもできます。ほかにも、『旧逸見勘兵衛家住宅』は何と市の文化財なのに宿泊できます！



写真5：八尾熊川 やまね

知れば知るほど入り込むめる熊川宿、毎月最後の日曜日には『熊川マルシェ』で賑わいます。ぜひいらしてください！

歴建活用
コンシェルジュ
イベント情報



菱屋
街道シェア
オフィス
&スペース



Irodori
Labo.



旧逸見
勘兵衛
家住宅



令和6年 4月～6月のスケジュール

4月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

- 1日～……… 放送授業開始 
- 5日～……… オンライン授業開始
- 13日……… 2024年度第1学期面接授業 空席発表(12:00)
事前受付開始【17日 17:00 必着】
- 18日……… 2024年度第1学期面接授業科目追加登録開始

【面接授業】
 4/13～4/14 「心理学実験2」, 「ライフコースの人口学」
 4/20～4/21 「ペン画入門」, 「新・初歩からのパソコン」

5月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

- 8日～……… 通信指導 (Web) 提出開始【29日締切】 
- 15日～……… 通信指導 (郵送) 提出開始【29日本部必着】

【面接授業】
 5/11～5/12 「日本の古代道路5」
 5/18～5/19 「共生の生物学」
 5/25～5/26 「複素数の世界」 

6月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

- 10日……… 2024年度第2学期教養学部・大学院 (修士選科生・修士科目生) 募集要項配布・出願受付【9/10 本部必着】
- 10日……… 2024年度博士・修士全科目募集要項配布
【出願受付: 8/15～8/26 本部必着】 

【面接授業】
 6/1～6/2 「初級 Python プログラミング」
 6/8～6/9 「住まいとまちづくり」
 6/15～6/16 「発達障害児者の理解と支援」, 「英語コミュニケーション(基礎)」
 6/22～6/23 「福祉問題とソーシャルワーク実践」, 「心と行動の科学」
 6/29～6/30 「心理学実験3」
 7/6～7/7 「セラピストとして考えること」

■ 閉所日 ■ 面接授業

2024年度第2学期 入学生の募集が始まります!

第1回出願期間

2024年6月10日(月)～
2024年8月31日(土)

第2回出願期間

2024年9月1日(日)～
2024年9月10日(火)

- ★ 学生募集要項は、ご希望の方には郵送もいたします。
- ★ 個別相談も随時行っていますので、お気軽にお電話ください。



放送大学
福井学習センター

**まなぴーが
リニューアル!**

福井ご当地まなぴーが、
「越前ガニ」から「恐竜&越前ガニ」にリニューアルしました!

はじめまして

◆ 資料請求・お問合せ先 ◆
放送大学福井学習センター
 〒910-0858 福井市手寄1丁目4-1 AOSSA7F
 TEL: 0776-22-6361 FAX: 0776-22-6431
<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/fukui>

